

# ◆長崎(五島・平戸・佐世保・長崎)・天草の教会を描く! (Part III)



地御前市民センター展示  
(令和2年10月31日～30日)

- ① 平成27年4月29日～5月1日：長崎・島原・天草 紀行  
——大浦天主堂、島原城址・原城跡 ——天草大江教会、天草崎津教会
- ② 平成28年3月24日～26日：上五島・下五島 紀行  
——桐教会、中ノ浦教会、青砂ヶ浦教会、頭ヶ島教会、キリシタン洞窟  
——江上教会、旧五輪教会、堂崎教会、井持浦教会、水ノ浦教会
- ③ 平成28年7月10日～12日：平戸・佐世保・長崎 紀行  
——田平教会、山田教会、宝亀教会、紐差教会、平戸ザビエル教会  
——福崎教会、佐世保三浦教会、大田尾教会、出津教会&博物館、黒崎教会  
——神ノ島教会、伊王町馬込教会、長崎中町教会、浦上教会
- ④ 平成29年2月26日～3月1日：平戸・佐世保・長崎・上五島 紀行  
——黒島教会 ——紐差教会、田平教会、大野教会、  
出津教会&博物館 ——鯛ノ浦教会、頭ヶ島教会、青砂ヶ浦教会  
冷水教会、大曾教会、中ノ浦教会 ——大浦天主堂、浦上教会
- ⑤ 平成30年2月25日～2月27日：長崎・下五島 紀行  
——堂崎教会、楠原教会、水ノ浦教会、貝津教会、井持浦教会  
——大浦天主堂、長崎キリスト教教会、浦上教会、今村教会(福岡県小都市)

一昨年(平成30年)6月、長崎・天草のキリスト教教会群が「世界遺産」に認定され話題を呼びました。私は以前からこの地域に関心があり、平成27年以来数回この地域を巡りました(前記)。

かつては交通不便な地域であったことで、人々が「隠れキリシタン」として江戸時代を耐え凌ぎ、明治初期の弾圧を受けながら信仰を護り続け今日に至っている。明治6年のキリスト教解禁後、人々が骨身を削って建てた各地の教会堂は信仰の結晶です。

地域の人々の忍耐と信仰の具現とも言える教会堂を見ると、私は胸を打たれるものがあり、この地域の教会堂を私なりの描き方で描いてきました。

昨年10月、はつかいち美術ギャラリーでの合同絵画展で展示した長崎・天草の「教会のある風景」12点と11月の市美展で展示した「同長崎市浦上」の計13点を、今回地御前で展示しました。

